

「紙芝居」を「絵本」との違いから考える（調査報告）

—現場の保育者の視点を中心として—

正 司 顯 好

I think the Difference in the “Kamishibai” and “Ehon”

—Focusing on the Perspective of Preschool Teacher in the Field—

SHOSU Akiyoshi

キーワード：紙芝居、三面舞台、共感

先生方 234 人（幼稚園 102 人、保育園 132 人）を対象とした。

1. 調査の概要

(3) 調査方法

(1) 調査目的

幼稚園や保育園に通園する子ども達が、言葉を獲得していく過程において紙芝居や絵本は欠かすことのできない児童文化財である。そこで現場の先生方が、それぞれの特性・違いについて、どのように理解し有効に活用しているかについて明らかにすることを目的とした。

各幼稚園・保育園の理事長・園長先生方を通じて「紙芝居と絵本について」の質問紙を先生方に配布していただき、無記名選択方式（一部記述）により回答を得た後、郵送で回収した。

(4) 調査時期

平成 25 年 10 月 1 日（火）～ 11 月 30 日（土）の間に実施した。

(2) 調査対象

埼玉県及び隣接地にある学校法人の幼稚園 8 ヶ所、社会福祉法人の保育園 8 ヶ所に勤務している

(5) 調査上の配慮

本調査の実施においては、個人情報保護のため所属名、氏名は匿名になっている。

(6) 調査内容

ア ン ケ ー ト

☆ 記入方法：回答番号に○をつけて下さい。必要に応じて（ ）の中にご記入ください。

① あなたの平成25年4月1日現在の年齢を、下の選択肢からお答えください。

1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳以上

② あなたの保育者としてのキャリアを、下の選択肢からお答え下さい。

1 1年未満 2 1年以上 3 3年以上 4 5年以上 5 8年以上
6 10年以上 7 15年以上 8 20年以上 9 25年以上

③ あなたは、子どもに「紙芝居」を演じる時、どのようにして演じますか。

1 絵本と同じように手で持って演じる
2 紙芝居専用の三面舞台を使って演じる

- 3 手で持って演じたり、三面舞台を使って演じたり、半々ぐらいである
- 4 時々、三面舞台を使って演じる

◇ ③で「1」を選んだ方のみ、答えて下さい。

④ あなたが「1」を選んだ理由は、何ですか。(複数回答 可)

- 1 園内に三面舞台が無いから
- 2 忙しく時間に追われて三面舞台を使っている余裕がないから
- 3 紙芝居を絵本と同じように考えているから
- 4 三面舞台があることを知らなかったから
- 5 三面舞台の使い方がわからなかったから
- 6 三面舞台が無くても手で固定すれば演じられるから
- 7 三面舞台を使った紙芝居を見たことがなかったから
- 8 先輩の保育者が三面舞台を使っていないから
- 9 三面舞台の持ち運びが面倒で置き場を必要とするから
- 10 三面舞台を使うと高さの調整が難しいから
- 11 三面舞台の値段が高いから
- 12 その他 ()

◇ ③で「2」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑤ あなたが「2」を選んだ理由は、何ですか。(複数回答 可)

- 1 園内に三面舞台があるから
- 2 なんとなく三面舞台を使った方が紙芝居らしくなるから
- 3 紙芝居と絵本は、それぞれ特性が違うと考えているから
- 4 私用の三面舞台を持っているから
- 5 その他 ()

◇ ③で「3」「4」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑥ あなたが「3」「4」を選んだ理由は、何ですか。(複数回答 可)

- 1 園内に三面舞台があるから
- 2 なんとなく三面舞台を使った方が、紙芝居らしくなるから
- 3 紙芝居と絵本の違いをあまり深く考えたことがないから
- 4 時間的に余裕のある時は、三面舞台を使うから
- 5 先輩の保育者が時々、三面舞台を使っているから
- 6 その他 ()

⑦ あなたは学生時代に「紙芝居」の演じ方及びその特性について学びましたか。

- 1 深く学んだ 2 一応学んだ 3 あまり学んだ記憶がない

⑧ あなたは学生時代に「絵本」の読み聞かせ方およびその特性について学びましたか。

- 1 深く学んだ 2 一応学んだ 3 あまり学んだ記憶がない

- ⑮ あなたは子どもに与える教材として紙芝居と絵本のどちらがイメージ的に上（優れている）だと思いますか。
- 1 紙芝居の方が上 2 絵本の方が上 3 同じくらい
- ⑯ あなたは「紙芝居」と「絵本」の特性について考えたことがありますか。
- 1 深く考えている 2 あまり考えていない 3 特性があることに気づいていなかった
4 その他（ ）
- ⑰ あなたは「紙芝居」と「絵本」の違いについて考えたことがありますか。
- 1 深く考えている 2 あまり考えていない 3 違いがあることに気づいていなかった
4 その他（ ）
- ⑱ あなたは「紙芝居」と「絵本」の特性と違い（演じ方・読み方等）についての研修があれば参加を希望しますか。
- 1 参加を希望する 2 あまり参加を希望しない
3 どちらともいえない 4 その他（ ）
- ⑲ あなたは紙芝居文化の会の活動について、知っていますか。
- 1 よく知っている
2 会の名前は聞いたことがあるが、活動内容についてはよくわからない。
3 ほとんど知らない。
- ⑳ 「紙芝居」と「絵本」は子どもが言葉を獲得していく過程において大切な児童文化財ではありますが、「紙芝居」と「絵本」について、あなたの考えをご自由にお書きください。

ご協力、ありがとうございました。

2. 調査の結果

ア ン ケ ー ト

☆ 記入方法：回答番号に○をつけて下さい。必要に応じて（ ）の中にご記入ください。

① あなたの平成25年4月1日現在の年齢を、下の選択肢からお答えください。

1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳以上

	1.	2.	3.	4.	5.
A園	9	9	1	1	0
B園	12	4	2	2	0
C園	14	4	0	0	0
D園	9	1	4	1	0
E園	11	3	0	1	0
F園	9	2	1	1	1
合計	64	23	8	6	1
G園	13	5	3	4	1
H園	7	6	2	3	0
I園	0	3	5	7	3
J園	11	1	5	0	0
K園	4	3	7	1	1
L園	9	0	5	1	0
M園	4	5	4	1	0
N園	2	2	2	0	1
合計	50	25	33	17	6
総合計	114	48	41	23	7

② あなたの保育者としてのキャリアを、下の選択肢からお答え下さい。

1 1年未満 2 1年以上 3 3年以上 4 5年以上 5 8年以上
6 10年以上 7 15年以上 8 20年以上 9 25年以上

	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.
A園	2	2	3	4	2	4	1	1	1
B園	4	3	5	3	2	1	1	1	0
C園	3	6	3	2	2	2	0	0	0
D園	0	0	1	5	3	3	2	0	1
E園	1	3	6	1	1	2	0	1	0
F園	0	1	4	1	5	1	0	0	2
合計	10	15	22	16	15	13	3	3	4
G園	2	3	7	6	3	3	0	3	0
H園	2	2	2	4	3	1	2	2	0
I園	0	0	2	2	1	7	3	2	1
J園	2	3	3	3	2	4	0	0	0
K園	2	1	1	0	2	7	1	1	1
L園	4	2	2	2	0	2	3	0	0
M園	1	1	2	3	1	5	0	0	1
N園	0	2	0	1	0	1	2	1	0
合計	13	14	19	21	12	30	11	9	3
総合計	23	29	41	37	27	43	14	12	7

- ③ あなたは、子どもに「紙芝居」を演じる時、どのようにして演じますか。
- 1 絵本と同じように手で持って演じる
 - 2 紙芝居専用の三面舞台を使って演じる
 - 3 手で持って演じたり、三面舞台を使って演じたり、半々ぐらいである
 - 4 時々、三面舞台を使って演じる

	1.	2.	3.	4.
A園	20	0	0	0
B園	14	0	6	0
C園	17	0	0	1
D園	15	0	0	0
E園	15	0	0	0
F園	10	0	2	2
合計	91	0	8	3
G園	23	0	0	3
H園	16	0	0	1
I園	15	1	1	1
J園	3	3	7	4
K園	13	0	0	1
L園	13	0	0	1
M園	7	0	3	4
N園	7	0	0	0
合計	97	4	11	15
総合計	188	4	19	18

☆ ③で「1」を選んだ方のみ、答えて下さい。

- ④ あなたが「1」を選んだ理由は、何ですか。(複数回答 可)

- 1 園内に三面舞台が無いから
- 2 忙しく時間に追われて三面舞台を使っている余裕がないから
- 3 紙芝居を絵本と同じように考えているから
- 4 三面舞台があることを知らなかったから
- 5 三面舞台の使い方がわからなかったから
- 6 三面舞台が無くても手で固定すれば演じられるから
- 7 三面舞台を使った紙芝居を見たことがなかったから
- 8 先輩の保育者が三面舞台を使っていないから
- 9 三面舞台の持ち運びが面倒で置き場を必要とするから
- 10 三面舞台を使うと高さの調整が難しいから
- 11 三面舞台の値段が高いから
- 12 その他 ()

	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.
A園	5	5	2	0	0	9	0	3	2	7	0	1
B園	10	3	1	1	0	3	1	5	1	1	1	0
C園	8	6	0	2	2	7	1	2	0	0	0	0
D園	5	2	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0
E園	8	1	2	1	0	4	1	0	1	1	0	1
F園	1	6	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0
合計	37	23	8	4	2	32	3	11	4	10	1	2
G園	7	3	3	3	1	10	0	2	1	2	0	4

H園	8	0	2	1	3	8	1	0	3	4	0	1
I園	2	1	6	1	1	4	0	0	6	3	0	1
J園	0	1	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0
K園	8	3	0	0	1	4	0	1	4	1	0	1
L園	13	1	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0
M園	0	3	0	0	0	4	0	0	2	1	0	3
N園	7	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
合計	45	12	13	2	6	35	3	4	17	11	0	10
総合計	82	35	21	6	8	67	6	15	21	21	1	12

☆ ③で「2」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑤ あなたが「2」を選んだ理由は、何ですか。（複数回答 可）

- 1 園内に三面舞台があるから
- 2 なんとなく三面舞台を使った方が紙芝居らしくなるから
- 3 紙芝居と絵本は、それぞれ特性が違うと考えているから
- 4 私用の三面舞台を持っているから
- 5 その他（ ）

	1.	2.	3.	4.	5.
A園	0	0	0	0	0
B園	0	2	3	0	0
C園	0	0	0	0	0
D園	0	0	0	0	0
E園	0	0	0	0	0
F園	0	0	0	0	0
合計	0	2	3	0	0
G園	0	0	0	0	0
H園	0	0	0	0	0
I園	0	0	1	1	0
J園	3	0	2	0	0
K園	0	0	0	0	0
L園	0	0	0	0	0
M園	0	0	0	0	0
N園	0	0	0	0	0
合計	3	0	3	1	0
総合計	3	2	6	1	0

☆ ③で「3」「4」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑥ あなたが「3」「4」を選んだ理由は、何ですか。（複数回答 可）

- 1 園内に三面舞台があるから
- 2 なんとなく三面舞台を使った方が、紙芝居らしくなるから
- 3 紙芝居と絵本の違いをあまり深く考えたことがないから
- 4 時間的に余裕のある時は、三面舞台を使うから
- 5 先輩の保育者が時々、三面舞台を使っているから
- 6 その他（ ）

	1.	2.	3.	4.	5.	6.
A園	0	0	0	0	0	0
B園	4	0	0	0	0	0

C園	1	0	0	0	0	0
D園	0	0	0	0	0	0
E園	0	0	0	0	0	0
F園	2	0	0	1	2	1
合計	7	0	0	1	2	1
G園	2	0	1	0	1	3
H園	0	0	0	1	0	0
I園	0	1	0	0	0	1
J園	7	4	1	0	0	2
K園	0	0	0	0	0	0
L園	0	1	0	0	0	0
M園	5	1	0	3	0	1
N園	0	0	0	0	0	0
合計	14	7	2	4	1	7
総合計	21	7	2	5	3	8

⑦ あなたは学生時代に「紙芝居」の演じ方及びその特性について学びましたか。

- 1 深く学んだ 2 一応学んだ 3 あまり学んだ記憶がない

	1.	2.	3.
A園	3	12	5
B園	0	12	8
C園	1	16	1
D園	0	7	8
E園	4	6	5
F園	3	6	5
合計	11	59	32
G園	3	14	10
H園	2	8	8
I園	0	10	8
J園	2	2	13
K園	1	10	5
L園	1	9	5
M園	1	8	5
N園	0	1	6
合計	10	62	60
総合計	21	121	92

⑧ あなたは学生時代に「絵本」の読み聞かせ方およびその特性について学びましたか。

- 1 深く学んだ 2 一応学んだ 3 あまり学んだ記憶がない

	1.	2.	3.
A園	4	13	3
B園	1	14	5
C園	4	13	1
D園	0	13	2
E園	6	7	2
F園	3	9	2
合計	18	69	15
G園	6	17	4
H園	2	12	4
I園	2	12	4
J園	3	9	5
K園	2	12	2

L園	3	12	0
M園	2	8	4
N園	0	5	2
合計	20	87	25
総合計	38	156	40

⑨ あなたは学生時代に「紙芝居」(演じる)と「絵本」(読み聞かせ)の特性と違いについて学びましたか。

- 1 深く学んだ 2 一応学んだ 3 あまり学んだ記憶がない

	1.	2.	3.
A園	3	10	7
B園	0	7	13
C園	0	14	4
D園	1	5	9
E園	4	5	6
F園	1	9	4
合計	9	50	43
G園	2	12	13
H園	2	3	13
I園	1	8	9
J園	1	8	8
K園	1	6	9
L園	0	7	8
M園	1	5	8
N園	0	1	6
合計	6	37	61
総合計	15	87	104

☆ ⑨で「3」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑩ あなたが「3」を選んだ理由は、何ですか。(複数回答 可)

- 紙芝居や絵本についての講座がなかった
- 紙芝居や絵本について教えてもらえる講師がいなかった
- 紙芝居や絵本について、あまり関心がなかった
- 学ぶことが多すぎて紙芝居や絵本まで手が回らなかった
- その他 ()

	1.	2.	3.	4.	5.
A園	3	7	0	0	0
B園	10	8	0	0	3
C園	1	1	0	2	0
D園	6	3	0	0	1
E園	5	3	0	1	0
F園	3	2	0	0	0
合計	28	24	0	3	4
G園	8	5	0	1	2
H園	8	4	1	1	2
I園	6	8	0	0	2
J園	5	3	1	0	0
K園	3	6	1	0	2
L園	5	3	0	1	0

M園	4	4	0	0	2
N園	6	5	0	1	0
合計	45	38	3	4	10
総合計	73	62	3	7	14

⑪ あなたは保育現場で「紙芝居」と「絵本」のどちらを選んで子どもの教材として使用することが多いですか。

- 1 紙芝居が多い 2 絵本が多い 3 同じぐらい

	1.	2.	3.
A園	2	6	11
B園	14	1	5
C園	6	2	10
D園	1	11	3
E園	6	5	4
F園	3	9	2
合計	32	34	35
G園	2	10	15
H園	0	11	7
I園	1	13	4
J園	1	15	1
K園	3	11	3
L園	0	15	0
M園	0	10	4
N園	0	7	0
合計	7	92	34
総合計	39	126	69

☆ ⑪で「1」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑫ あなたが「1」を選んだ理由は、何ですか。(複数回答 可)

- 1 自分が紙芝居の方が好きだから
 2 子どもが紙芝居の方が好きだから
 3 紙芝居の方が手軽に演じられるから
 4 園の方針・環境設定により紙芝居を演じるから
 5 その他 ()

	1.	2.	3.	4.	5.
A園	0	2	0	0	0
B園	0	2	1	8	3
C園	1	2	2	0	1
D園	1	0	0	0	0
E園	0	3	1	2	0
F園	1	1	0	0	0
合計	3	10	4	10	4
G園	0	0	1	0	1
H園	0	0	0	0	0
I園	0	0	0	0	1
J園	0	0	0	0	1
K園	1	1	1	0	1
L園	0	0	0	0	0
M園	0	0	0	0	1

N園	0	0	0	0	0
合計	1	1	2	0	5
総合計	4	11	6	10	9

☆ ⑪で「2」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑬ あなたが「2」を選んだ理由は、何ですか。（複数回答 可）

- 1 自分が絵本の方が好きだから
- 2 子どもが絵本の方が好きだから
- 3 絵本の方が手軽に読めるから
- 4 園の方針・環境設定により絵本を読み聞かせるから
- 5 その他（ ）

	1.	2.	3.	4.	5.
A園	3	2	4	0	0
B園	0	0	1	0	0
C園	0	0	2	0	0
D園	6	3	8	0	0
E園	4	2	1	0	0
F園	5	1	3	0	1
合計	15	8	19	0	1
G園	1	5	6	0	1
H園	5	6	8	0	0
I園	5	4	12	0	1
J園	4	2	8	0	2
K園	3	3	6	0	1
L園	7	3	10	0	2
M園	5	3	5	1	3
N園	1	0	7	0	2
合計	31	34	62	1	12
総合計	46	42	81	1	13

☆ ⑪で「3」を選んだ方のみ、答えて下さい。

⑭ あなたが「3」を選んだ理由は、何ですか。（複数回答 可）

- 1 自分が紙芝居も絵本も同じくらい好きだから
- 2 子どもが紙芝居も絵本も同じくらい好きだから
- 3 紙芝居も絵本も同じくらい大切な教材だから
- 4 園の方針・環境設定上、同じくらい使用する
- 5 その他（ ）

	1.	2.	3.	4.	5.
A園	8	7	7	0	0
B園	2	3	4	0	0
C園	6	7	6	0	0
D園	0	1	2	0	0
E園	3	0	2	0	0
F園	0	1	2	0	0
合計	19	19	23	0	0
G園	4	9	10	0	4
H園	5	3	6	0	0
I園	2	2	2	0	0

	1.	2.	3.
A園	0	3	17
B園	0	1	19
C園	1	1	16
D園	0	1	14
E園	0	1	14
F園	0	1	13
合計	1	8	93
G園	1	3	23
H園	0	1	17
I園	0	2	16
J園	4	3	10
K園	1	0	15
L園	0	2	13
M園	0	2	12
N園	0	0	7
合計	6	13	113
総合計	7	21	206

- ⑳ 「紙芝居」と「絵本」は子どもが言葉を獲得していく過程において大切な児童文化財ではありますが、「紙芝居」と「絵本」について、あなたの考えをご自由にお書きください。

	自由記述
A園	<ul style="list-style-type: none"> ・その年齢に合わせたものを選ぶのが難しいと思います。何を伝えたいかやねらいによっても内容をかえているので、今後もいろいろな物語に触れていきたいと思います。また、言葉の獲得と同時に感情や情緒の発達の上でもとても大切な教材だと思いますので、読み方や投げ方もいろいろ学んでいきたいと思います。 ・私は自分が面白いと思う紙芝居と絵本を使用します。楽しいと思い演じることを心がけています。(3人) ・紙芝居・絵本ともにそれぞれの良さがあるので話の内容や環境に応じて子ども達に読んであげるようにしています。親や先生が読んでくれる紙芝居や絵本を子ども達は大好きです。(2人) ・絵本も紙芝居もそれぞれの良さがあり、どちらが優れているとは、あまり考えたことがありませんでした。絵本は、家でも手軽に読み事ができるので、親子のつながりに大切なものだと思います。(4人) ・どちらも大切な教材の一つだと思います。今の時代目と耳から場面を追いかけるのみで、すべてが頭の中、心の中に入っていないか、通り過ぎてしまうことが多い(ビデオ等)と思います。昔話のように、ひとつの話からその場面に気持ちが吸い込まれ「どうしよう」「どうなるのかなあ」と、ひとつひとつを自分なりに考えていくことの楽しさ、また「こうなったらいいなあ！」という期待感や希望を育んでいく上ではとても大切な教材だと思います。
B園	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の世界観や創造力を育てる素敵の教材だと思います。私自身よく絵本を読んでもらって育ったため、絵本や紙芝居を通して得た語彙力は生涯の宝物です。 ・紙芝居は、対多数で演じたり、絵本は、対少数で横並びだったり近距離で読み聞かせるものだと思います。(5人) ・子どもに対して伝えたいことを絵本や紙芝居を通じて伝えようと、より心に響くように感じるので、物語を通じて伝えることを大いに活用していきたいです。また、子どもたちが物語からいろいろな気持ちを感じ成長していけるよう私も気持ちを込めて読んでいきたいです。
C園	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに紙芝居と絵本の読み方や伝え方を変えていますが、あっているかどうかはわからない部分があるので、もう一度自分なりによく考えたいと思います。(2人) ・紙芝居や絵本は子どもたちに物事の善悪を学び、文字や言葉に興味を持たせたりしてくれ、たくさん影響を与えてくれる。また、友達と一緒に見ることで気持ちを共感しあったり、交換したりもできるので、人間関係を築く上で心を豊かにしてくれるきっかけを与えてくれる大切なものである。 ・紙芝居と絵本の違いをあまり考えていなかったのですが、これからは考えて使用したい。(8人)

D園	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居と絵本について詳しく学んだことはありませんが、自分の中では紙芝居は演じるもの、絵本は読むものと思っています。また他にもいろいろありますが、紙芝居は、複数の子どもたちで楽しむことを前提に作られているので絵も遠くからでも見やすい。絵本は、一人で楽しむものなので絵の表現が細かかったり、朗読によって想像したりしながら聞き手の読解力が身についていくと思います。その年齢や子ども達に伝えたいものも違うので、それによって紙芝居と絵本を使い分けたいと考えます。 紙芝居は、めくるスピードや半分までめくるということが出来るから良いが、私は手で持って読むので多少やりづらい。機会があったら三面舞台も使ってみたい。
E園	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居は、多人数の場面で展開すると伝わりやすく三面舞台があると子ども達にとっては映画を見る時のワクワク感が生まれるものだと思います。昔話や生活習慣などを伝えたい時に用いています。絵本は、余白や色合いを使ってこちら側に登場人物の心境を伝えてきますので、作者の個性を読み深めると楽しいです。私自身は絵本が好きなのでよく絵本を読みます。 紙芝居も絵本も登場人物の様々な思いを読み取ったり感情を共感したりできるものだと思います。また社会生活における教訓を学んだりできる大切なものだと思います。 私は、絵本を子どもたちに読み聞かせることが多いです。絵本は身近にあり手に取りやすいものだと思います。今の子ども達は絵本を読んでもらう機会が少なく、絵本のよさを知らないで幼稚園では、いろいろな絵本を読み聞かせてあげたいと思います。子どもどもの読みの聞かせは大人になっても忘れずに残っています。だからこそ、いろんな絵本を紹介し読んであげたいです。(3人) 子ども達に物語を上手に伝えられる方法を知りたいです。(9人)
F園	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居は絵本に比べ演じ方次第で子どもを引き付けることができるように感じます。子どもが紙芝居の世界に自然に入り込むことにより言葉の獲得にも大きく役立つのではないのでしょうか。 紙芝居は基本的に舞台を使用することを前提に作られていると以前、紙芝居の読み方研修会のようなところで聞いたことがあります。とすると紙芝居の手読みは保育者としてタブーなのではないでしょうか？手読みだと子どもとの距離が近く、それはそれで読み方を工夫すればよいように思われます。 どちらかといえば紙芝居は大勢に見せられるが絵本は自分の周りの子どもに語り聞かせてあげられたらと思っていましたが、この頃はいろんな絵本（大型絵本等）があるので時と場合で使っています。
G園	<ul style="list-style-type: none"> クラスで絵本を読むことが多かったのですが、紙芝居を読むと子どもたちの反応や様子が違うので良いのではないかと思いました。 このアンケートを実施するまで特性や違いなどについて、ほとんど気にしていませんでした。改めて、紙芝居と絵本の特性と違いを学びたいと思いました。(7人) 紙芝居と絵本の読み聞かせの場合、繰り返しの楽しみがある。子どもたちの興味のある作品を選び、繰り返し読み聞かせをしています。 絵本や紙芝居は、子どもの年齢（月齢）や乳児、幼児によっても作品の選び方が全然違うと思います。こういった研修があるのであれば、ぜひ参加してみたいと思った。(2人)
H園	<ul style="list-style-type: none"> 物語を通じて体験できることがたくさんあると感じている。たのしい・こわいといった感情を色、形、ことばの使い方やおもしろさなど、自分がたのしいと思うものを選んで子ども達とたのしさの共有ができればと思っている。読み手があれこれ説明しすぎないで子ども達のうちから出てくる発想を楽しめるようにしていくということは聞いたことがあるが、演じ方読み方のコツを知り、今より一層楽しめる方法があれば学んでみたいと思う。 絵本は、登場人物によって、あまり声を変えたり大げさにせず、できるだけ自分の声で話しかけるように、紙芝居は、逆にしっかりと役を演じるようにと考えています。(2人) 保育の中では、紙芝居や絵本がつなぎとして使われてしまうことがあるので、そうではなくねらいを持って活用されるようにしたいと思います。(5人)
I園	<ul style="list-style-type: none"> 肉声で読んであげることの大切さ、同じ時間、空間、その世界観を共有できることがよいと思います。0歳児から絵本を読んであげることは大切だと思います。保育園だけではなく家庭での親子の関わりの場としてもぜひ読んであげてほしいと思います。読み続けることが大事です。 私自身は小さい時、紙芝居の方が特別な感じがして絵本よりワクワクしてきていたように思います。なので自分の保育においても朝会があれば絵本と同じように、なるべく紙芝居も演じていきたいと思っています。 絵本・紙芝居を読むとき、先生方の立ち位置・高さをもっと考えて読んでほしいと、いつも思っています。(2人)

J園	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居は三面舞台を使ってこそ生きてくるものだと思う。三面舞台を使うことで子どもたちは「これから何が始まるのかなあ」という期待感が持てる。絵本は舞台が無い分、読み方が自由にできる。できれば膝の上でゆっくり読んであげたい。(3人) 紙芝居を読む環境を整えようという意識が低いというのが現状なので、意識を高く持って絵本と同じぐらい紙芝居を好きになっていきたいです。 紙芝居は演じる、絵本は読み聞かせるということに気を付けながら、子ども達の状況に応じて使い分けていきたいです。(4人)
K園	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居は日本文化の独特のものだと思っています。子どもにとって紙芝居は主人公として入っていきやすいので、「紙芝居をやります」と言ったら、とても喜ぶ。集中力をつけるのもこの教材ですが、先生方にとりましても子ども達の反応をすぐに感じ取れる教材なので、子どもと保育士の呼吸、つまりタイミングをつかめば保育に生かされると思います。幅広い特性を持っている紙芝居ですが保育士がうまく生かせない(講演、講座、経験の場がない)。学校では時間がないので就職して勉強してほしいと思いますが、そういう場がないのが現状です。思いはたくさんありますが、紙芝居や絵本は子ども達には欠かせない教材です。 このアンケートに答える中で紙芝居と絵本が違うということに気づく事ができました。紙芝居は演じるということだったのです。(9人) 演じ方、読み方に違いがあるとは思いませんでした。紙芝居が場面を徐々にひいたり、半分だけ引いて話したりと、演じ分けられるのは、楽しいと思いました。メディア化している今、紙芝居と絵本はとても必要だと思います。(3人) 紙芝居と絵本は絵と言葉によって、子どもが興味や関心や経験を広げていくことができるかけがえのないものです。それとともに言葉の持つリズムや響きなどの面白さや美しさが伝わるよう心掛けていきたいと思っています。 毎日の絵本の読み聞かせによって言葉数が増えている0歳児、楽しい時間になっているのが現状です。紙芝居に対しての反応が良いのは2歳児以上で目が輝きワクワクしている気持が表情によく表れています。物語世界に入り込むのもこの年齢からだと感じます。年齢に合わせて紙芝居と絵本を保育に取り入れる割合を考えるべきなのかなあ…と、今回のアンケートで気づきました。
L園	<ul style="list-style-type: none"> 絵本には絵本の良さ、紙芝居には紙芝居の良さがあると思います。値段的には絵本の方が手軽なこともあり購入しやすいです。今後も図書館などを利用して園でもたくさん読んでいきたいです。 大勢の前で読むときには紙芝居が良いと思いますが、子どもにとって身近な内容で伝わりやすいのは絵本かなあと思うので、絵本の方が個人的には好きです。
M園	<ul style="list-style-type: none"> 絵本は一对一で関わって読むことで丁寧な関わりができると思います。また絵本は、いつでも児の手の届く場所にあり児の興味も向きやすいものだと思っています。紙芝居は週に数回読む程度ですが、こちらは読み手側の演じ方ひとつで児の興味を引きつけることができ、集中力もより高まるように思います。 自分自身、絵本や紙芝居が大好きで、よく読んでいたが読み聞かせる側としても聞く側としても紙芝居と絵本を区別して考えていなかったのが、読み聞かせ方に違いを持たせられるなら、さらに表現が広がると感じ興味をもちました。(2人) 絵本は表から裏表紙までそのまま伝えるものなので、きちんと読むことを心がけている。紙芝居は芝居であるため多少の演出も必要と考えている。本来は三面舞台を使用し横に立って演じたい。紙芝居は、どのようなものがあるのかよくわからず、選ぶのが難しい。(2人) 紙芝居と絵本は子どもが言葉を獲得していく過程において本当に大切な児童文化財だと思う。さらに保育者とお子様、保護者とお子様など人と人を結ぶ懸け橋になると思う。場所、時などTPOに合わせて紙芝居や絵本を保育の中に取り入れ、たくさんお子様に触れ合う機会を今以上につくってきたい。今でも親、先生方に読んでいただいた本や紙芝居を読むと私自身幸せだった時間を思い出し、とても楽しい気持ちになります。
N園	<ul style="list-style-type: none"> 乳児に読む機会が多いので絵のインパクトや同じ言葉の繰り返しのあるもの、簡単な仕掛けのあるものなどを選ぶことが多いので、どちらかというと絵本が多いです。成長するにつけて生活に必要なことを伝える内容のものだったり共感できるものなど、その時の子どもの状態で選んでいます。紙芝居、絵本を読むうえで声の出し方や読む姿勢に気を付けて子どもの心を引き付けられるよう心掛けています。が、職員向けに研修をしていただければ是非参加したいです。 絵本は子どもが個々の興味に合わせたタイミングで手軽に手に取ることができ、それぞれの個性や感性を高めることができる。紙芝居は集団で見ることでは味わえない友達への反応や言葉をリアルに感じ共有することができる大切なものと考えます。

上記の自由記述については、A～Fの6幼稚園とG～Nの8保育園で、それぞれの意見を集計した。重複する意見は、文章の最後の()内に数字でまとめた。

3. 調査の考察と今後の課題

今回、埼玉県及び隣接地にある学校法人の幼稚園8ヶ所、社会福祉法人の保育園8ヶ所に勤務している先生方234人（幼稚園102人、保育園132人）を対象にアンケート調査を行った結果、「紙芝居」を「絵本」と同じように手で持って演じている保育者が234人中188人（80.34%）いることが明らかになった。さらに紙芝居専用の三面舞台を必ず使って演じている保育者は4人（0.02%）であった。これは、ほとんどの保育者が「絵本」の延長線上に「紙芝居」を捉えており、双方の違いをあまり深く考えないまま保育をしているということにつながるものである。

保育の現場において何故そのようなことが起きてしまうのかを今後の課題とし、保育現場の園長、子ども研究者、紙芝居編集者等の意見を交えながら、さらに考察を深めていきたい。

（埼玉東萌短期大学教授 正司顯好）